

◆児童福祉法施行規則に定める科目と本学開講科目読替表 《保育士資格》

★＝必修

告示による教科目			左記に対応する本学の科目名・単位数		
系列	教科目	単位数	本学開講科目	単位数	
				テキスト	スクーリング
教養科目	外国語、 体育以外の科目	6 以上	文学	2	
			心理学	2	
			経済学	2	
			日本国憲法	2	
			生物学	2	
			基礎学力演習Ⅰ	2	
			★おだたん人間成長講座Ⅰ	2	
			職業と社会Ⅰ	1	
			職業と社会Ⅱ	1	
			情報処理論		2
	外国語	2 以上	★英語	2	
			英会話		1
	体育	1	★健康・スポーツ理論	1	
			★健康・スポーツ実技		1
合計		10 以上	10単位以上（必修6単位含む）	19	4

告示別表第1による教科目			左記に対応する本学の科目名・単位数		
系列	教科目	単位数	本学開講科目	単位数	
				テキスト	スクーリング
保育の本質・目的に 関する科目	保育原理	2	★保育原理	2	
	教育原理	2	★教育原理	1	
			★教育制度論	1	
	子ども家庭福祉	2	★子ども家庭福祉	2	
	社会福祉	2	★社会福祉	2	
	子ども家庭支援論	2	★子ども家庭支援論	2	
	社会的養護Ⅰ	2	★社会的養護Ⅰ	2	
保育の対象の理解に 関する科目	保育者論	2	★保育者論	2	
	保育の心理学	2	★保育の心理学Ⅰ	2	
	子どもの理解と援助	1	★幼児理解の理論と方法		1
	子ども家庭支援の心理学	2	★子ども家庭支援の心理学	2	
	子どもの保健	2	★子どもの保健	2	
	子どもの食と栄養	2	★子どもの食と栄養Ⅰ	1	
			★子どもの食と栄養Ⅱ		1
保育の内容・方法に 関する科目	保育の計画と評価	2	★保育カリキュラム論	2	
	保育内容総論	1	★保育内容総論Ⅰ		1
	保育内容演習	5	★人間関係指導法	2	
			★環境指導法		1
			★健康指導法	2	
			★言葉指導法		1
			★表現指導法	2	
	乳児保育Ⅰ	2	★乳児保育Ⅰ	2	
	乳児保育Ⅱ	1	★乳児保育Ⅱ		1
	障害児保育	2	★特別支援教育・保育概論	1	
			★障害児保育		1
	保育内容の理解と方法	4	★身体表現Ⅰ		1
			★言語表現		1
			★音楽表現Ⅰ		1
			★造形表現Ⅰ		1
	子どもの健康と安全	1	★子どもの健康と安全		1
	社会的養護Ⅱ	1	★社会的養護Ⅱ		1
	子育て支援	1	★子育て支援		1
保育実習	保育実習指導Ⅰ	2	★保育実習指導Ⅰ		2
	保育実習Ⅰ	4	★保育実習Ⅰ（保育所）		2
			★保育実習Ⅰ（施設）		2
総合演習	保育実践演習	2	★保育・教職実践演習（幼稚園）		2
合計		51 単位	必修 54 単位	32	22

★＝必修

告示別表第2による教科目「選択必修科目」			左記に対応する本学の科目名・単位数		
系列	教科目	単位数	本学開講科目	単位数	
				テキスト	スクーリング
保育の本質・目的に関する科目	各指定保育士養成施設において設定	18単位以上開設 9単位以上(うち 保育実習Ⅱ・保育 実習指導Ⅱまたは 保育実習Ⅲ・保育 実習指導Ⅲ を3単位以上)取得	教育社会学	1	
保育の対象の理解に関する科目			教育相談	1	
保育の内容・方法に関する科目			ボランティア活動	2	
			身体表現指導法		1
			造形表現指導法		1
			音楽表現指導法		1
			★音楽表現Ⅱ		1
			★造形表現Ⅱ		1
			★身体表現Ⅱ		1
			児童文化	2	
児童文学			2		
			教育の方法と技術	2	
保育実習 ★①または★②の いずれかを選択	保育実習Ⅱ	いずれか必修 ★①〔 ★②〔	保育実習Ⅱ		2
	保育実習指導Ⅱ		保育実習指導Ⅱ		1
	保育実習Ⅲ		保育実習Ⅲ		2
	保育実習指導Ⅲ		保育実習指導Ⅲ		1
			9単位以上(必修6単位含む)	10	12

正科生

《社会福祉主事任用資格》

区分	要件	本学開講科目	単位数	
			テキスト	スクーリング
社会福祉概論	3科目以上	社会福祉	2	
児童福祉論		子ども家庭福祉	2	
保育理論		保育原理	2	
経済学		経済学	2	
心理学		心理学	2	
教育学		教育原理	1	

※社会福祉主事任用資格は「社会福祉法」に定められた任用資格です。

※厚生労働大臣の指定する科目のうち、3科目以上を充たすことで、卒業時に取得が可能です。